

FUJIFILM

移動型デジタルエックス線システム

CALNEO AQRO

清掃・洗浄および消毒ガイド

「取扱説明書(897N200036L)」より抜粋

富士フイルム株式会社

消毒、清掃に対する警告と注意

警告

- 溶剤を含む消毒液の呼吸気濃度が法的制限を超えていないことを確認してください。消毒液によって健康を害するおそれがあります。消毒液の添付文書をよく読んで使用してください。
 - 消毒の際は、以下のものは使用しないでください。各装置にダメージを与え、品質・性能および安全性を保証できません。
 - ・ 金属やゴム部材に対して、強い腐食性のある塩素系消毒剤。
 - ・ 消毒剤の取扱説明書の注意事項で、金属、プラスチック、ゴム部材および塗装に対し、使用不可と記載されている消毒剤。
 - ・ 装置内部に入り込むおそれのあるホルマリンガスやスプレータイプの消毒剤。
- 使用する消毒剤には、消毒用エタノール(局方)を推奨します。消毒剤の添付文書をよく読んで実施してください。消毒剤の詳細については、弊社指定の業者またはお買い上げの代理店のサービス窓口にお問い合わせください。

注意

フラットパネルセンサのセンサ部は消毒しないと、二次感染を引き起こす恐れがあります。感染防止のため患者が替わるごとに消毒用エタノール(局方)などの消毒剤で清拭してください。

第5章 日常の点検とお手入れ

5.1 お客様の行う保守点検

システムを最良の状態でご使用いただくため、保守点検を行う際には「第1章 お使いになる前に」の各項目の内容を守って、正しい取り扱いをお願いいたします。

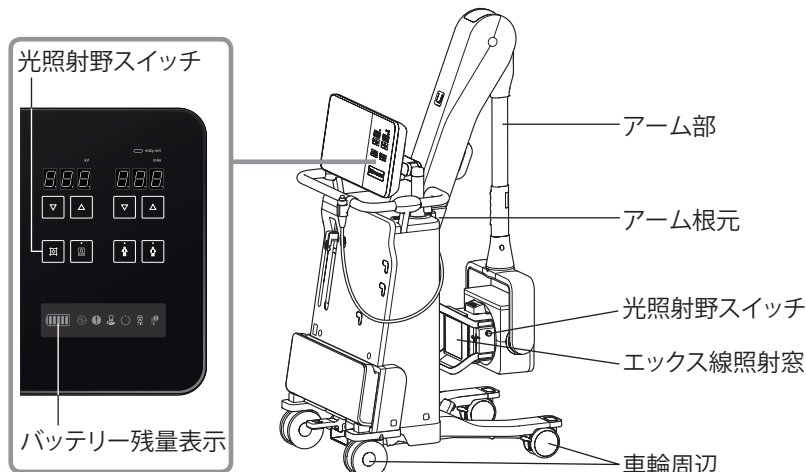
フラットパネルセンサに関する日常の点検とお手入れについては、【フラットパネルセンサ DR-ID 1201SE/DR-ID 1202SE/DR-ID 1211SE/DR-ID 1212SE/DR-ID 1214SE 製品取扱説明書】を参照してください。

5.1.1 日常点検

使用される前に次の項目は必ず点検してください。

使用前の点検（確認）

No.	項目	作業内容
1	外観	<ul style="list-style-type: none">カバーの破損がないことを確認してください。ねじ類のゆるみ、特にエックス線管装置とコリメーターの固定ねじを確認してください。コード類に異常、特にハンドスイッチ、並びにDAP等のコード類にひねり、被服破損などの傷みがないことを確認してください。
2	車輪	<ul style="list-style-type: none">移動時に異常な振動や異音がないことを確認してください。車輪にゆがみや変形がないことを確認してください。車輪取付部ガタツキがないことを確認してください。
3	アーム部	<ul style="list-style-type: none">開閉時に引っかかりや異音、ガタツキがないことを確認してください。アームを閉じる際に、無理なくホームポジションに収納されることを確認してください。特に根元にガタツキがないことを確認してください。アームの開閉動作が重い、アームが任意の位置で停止できない場合は、弊社指定の業者にご連絡ください。
4	コリメータ	<ul style="list-style-type: none">光照射野スイッチを押してコリメータランプが点灯することを確認してください。コリメータのエックス線照射窓に汚れや異物付着がないことを確認してください。
5	バッテリー残量確認	エックス線コントローラのバッテリー残量表示がLED（ライムイエロー）が1つ以上点灯することを確認してください。 ▶ バッテリーの充電が必要な場合は、「3.13 バッテリーの充電」を参照し、充電してください。
6	再起動	24時間を超えて連続稼動する場合は、一旦終了点検を行い、再立ち上げしてから、稼動してください。
7	付加フィルタ	付加フィルタを使用する場合は、付加フィルタが奥まで挿入され、エックス線コントローラの付加フィルタ表示が点灯していることを確認してください。



使用前の清掃

外装の清掃には、市販のエタノールを染み込ませて、固く絞った清掃用のウエスを使用してください。
Smartスロットの中の清掃は不要です。

注意

- エックス線カート各部の清掃および消毒は、必ずエックス線カートの電源をOFFにしてから行ってください。電源を入れたまま実施すると、エックス線カートをあやまってさわり意図しない動作をする可能性があります。
- 多量のエタノールをつけると、外装隙間から浸入して装置が損傷したり、ラベルがはがれる恐れがあります。エタノールが機器内に浸入しないように注意してください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤は、外装が侵されますので、使用しないでください。
- エタノールは無水または精製水で希釈された物を使用してください。
- 操作パネルを清掃および消毒するときは、以下の注意事項を必ず守ってください。
 - ・ 操作パネルは傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
 - ・ 操作パネルにほこりがついたときは、柔らかい布を湿らせて軽く拭き取ってください。
- 内部機構破損の恐れがあるため、清掃時にSmartスロットの中に指を入れないよう注意してください。